

# 令和2年9月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

## 《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が続いています。
- 新型コロナウイルス感染症の報告が続いています。

### ◇ 全数把握の対象

#### 〈9月期に報告された全数把握疾患〉

腸管出血性大腸菌感染症	8件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件
E型肝炎	1件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	4件
レジオネラ症	3件	侵襲性肺炎球菌感染症	1件
アメーバ赤痢	1件	梅毒	3件
ウイルス性肝炎	1件	百日咳	1件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1件	-	-

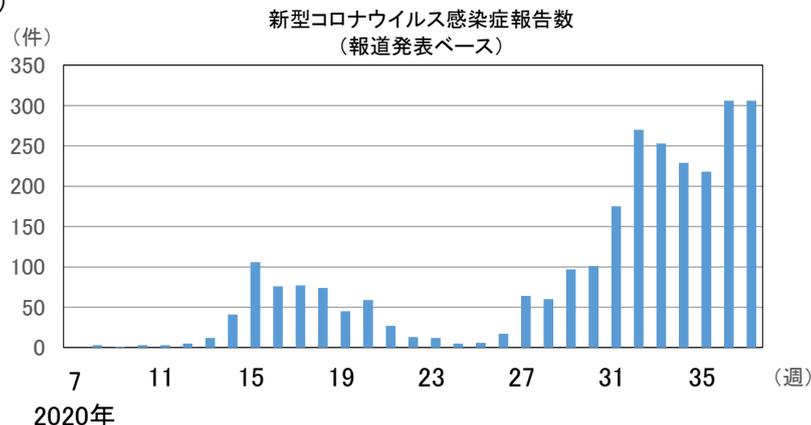
- 1 腸管出血性大腸菌感染症: O91が1件(無症状病原体保有者)、O26が1件、O111が1件(無症状病原体保有者)、O157が3件、O血清群不明が2件(うち無症状病原体保有者が1件) の報告がありました。
- 2 E型肝炎: 1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 3 レジオネラ症: 肺炎型1件、ポンティアック熱型2件の報告がありました。いずれも感染経路等不明です。
- 4 アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が1件ありました。感染経路等不明です。
- 5 ウイルス性肝炎: B型肝炎の報告が1件ありました。針等の鋭利なものの刺入による感染が推定されています。
- 6 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 7 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A群1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 8 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む): 無症状病原体保有者3件、その他1件の報告がありました。いずれも性的接触(同性間3件、異性間1件)による感染が推定されています。
- 9 侵襲性肺炎球菌感染症: 70歳代の報告が1件(ワクチン接種歴不明)ありました。感染経路等不明です。
- 10 梅毒: 無症状病原体保有者1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件の報告がありました。性別は男性1件、女性2件で、いずれも性的接触による感染が推定されています。
- 11 百日咳: 10歳未満の報告が1件(ワクチン接種歴4回)ありました。感染経路等不明です。

### ◇ 指定感染症(新型コロナウイルス感染症)

今回の調査期間(8月24日から9月13日)に横浜市から報道発表のありました症例は830件でした。

横浜市内の新型コロナウイルスに感染した患者の発生状況

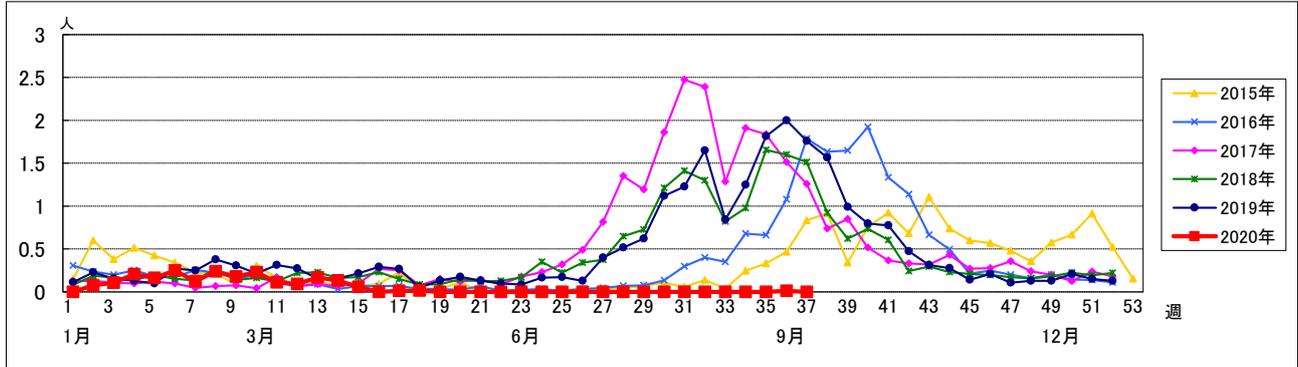
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryu/yobosesshu/kansensho/coronavirus/kanja.html>



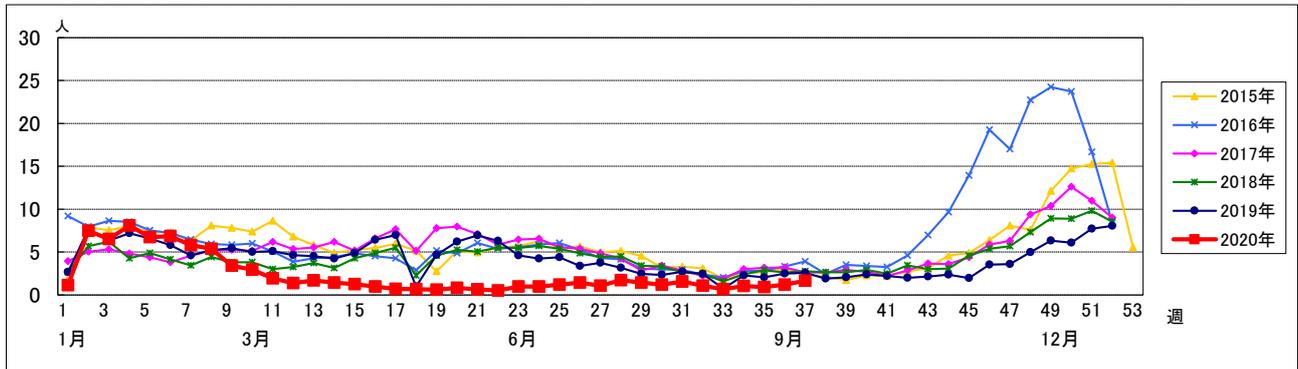
◇ 定点把握の対象:

報告週対応表	
第35週	8月24日～8月30日
第36週	8月31日～9月6日
第37週	9月7日～9月13日

1 RSウイルス感染症: 昨年はこの時期に多くの報告がみられていましたが、今年第37週で0.00です。



2 感染性胃腸炎: 例年より低めの報告数で推移していましたが、第37週は1.63となっています。



3 性感染症(8月)

性器クラミジア感染症	男性:30件	女性:19件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:7件	女性:8件
尖圭コンジローマ	男性:1件	女性:3件	淋菌感染症	男性:24件	女性:2件

4 基幹定点週報

	第35週	第36週	第37週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.50
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00

5 基幹定点月報(8月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryu/eiken/>